

平成 21 年 7 月 30 日

建設系学科設置校 各位

全国高等学校建築教育連絡協議会

会長 平林 博

(東京都立葛西工業高等学校長)

講師派遣及びインターンシップへの支援についての要望調査について

平成 21 年 4 月に、(社)日本建設業団体連合会(以下 日建連)より「建設技能者の人材確保・育成に関する提言」が発表されました。この提言の中で、技術・技能継承へ向けた教育の支援として下記の 3 点について工業高校への支援を掲げています。

技術資格を有している入職者への支援(初年度予算 500 万円)

【対応窓口：建専連(会員団体・全国支部協力)】

高校在学中に技能資格を取得し、(社)建設産業専門団体連合会(以下 建専連)傘下企業に入職した者を対象にして在学中に負担した費用の一部を日建連が補助する。具体的には、工業科卒業者(若年入職者)に対して 5,000 円/人を今年度中に実施する。

工業高校教師への技能訓練実施支援(初年度予算 100 万円)【対応窓口：富士教育センター】

工業高校の教師を対象にした現場実務を習得するための富士教育訓練センター(静岡県富士宮市)での技能訓練((社)全国工業高等学校長協会主催夏期職員研修)等での研修費用の一部を補助し、教師の技能取得を支援する。

工業高校への講師派遣及びインターンシップ制度への支援 【対応窓口：建設業振興基金】

日建連会員企業からの講師派遣(現場事務所長経験者等)、インターンシップ受け入れの現場選定等、(財)建設業振興基金と協力して充実を図っていく。

今回は、特に 講師派遣及びインターンシップ制度への支援について各学校の要望調査を(社)建設産業専門団体連合会より依頼されました。つきましては、来年度以降の要望も含めてのご意見をお聞かせいただきたいと思います。

発信者

東日本建築教育研究会

副会長 小島 聡

千葉県立東総工業高等学校 建設科

〒289-2505 千葉県旭市鎌数字川西 5146

TEL: 0 4 7 9 - 6 2 - 2 5 2 2

FAX: 0 4 7 9 - 6 2 - 4 4 2 5

E-mail: s.kjm11@chiba-c.ed.jp

F A X 回 答 票

送信日：平成21年 月 日

宛先：千葉県立東総工業高等学校

送信者： _____

建設科 小島 聡

学校名： _____

F A X : 0 4 7 9 - 6 2 - 4 4 2 5

学科名： _____

T E L : 0 4 7 9 - 6 2 - 2 5 2 2

講師派遣及びインターンシップへの支援についての要望調査について 回答

下記の該当する項目を 塗りつぶしてください。 8月末日までに回答ください

問1 実務経験者による講師派遣を希望しますか？

a 希望する

b 希望しない

理由：

問2 希望する講師派遣の内容をお聞かせください（複数回答可）

a 現場管理に関する講話

b 資格試験指導講座

c 実務者による実技指導

実習内容：

d その他：

問3 インターンシップへの支援を希望しますか？

a 希望する

b 希望しない

理由：

問4 希望するインターンシップ支援の内容をお聞かせください（複数回答可）

a インターンシップ先の紹介

b 受け入れ企業と学校とのコーディネート作業

c 生徒の交通費等の費用補助

d その他：

問5 富士教育訓練センターでの教員対象講習会への参加を希望しますか

a 施工管理技術講習会（建築）3日間（2泊3日）

・受講料：10,000円（個人負担5,000円、日建連様負担5,000円）[宿泊等/食事代別途]

b 実務施工体験研修 3日間（2泊3日）

・受講料：26,000円（個人負担13,000円、日建連様負担13,000円）[宿泊等/食事代別途]

c 希望しない